

回転偏光子ホルダー (Rotatable Polarizer Mounts)



P/N GS57370

P/N GS57350



P/N GS12510

回転偏光子マウントGS57340、GS57350、GS57360 及び GS57370は、Specac GS57010シリーズのリングマウント偏光子に対応しています。偏光子を適切なマウントにセットし、細かな偏光角度設定のために回転させることができます。回転偏光子マウントは、GS50710シリーズ偏光子(オーダー情報参照)のマウントが出来ます。GS57010シリーズリングマウント偏光子を使用しない時は、安全に保管出来る様に偏光子保護カバーが付属します。回転偏光子マウントの角度目盛は2度間隔で副尺により1度の読み取りが精度が可能です。偏光子マウントは直接光学ベンチまたは支柱により設置できます。

オーダー情報 回転偏光子マウント

GS57340	有効径25.0mmのGS57010シリーズリングマウント偏光子用回転偏光子マウント)
GS57350	有効径38.0mmのGS5710シリーズリングマウント偏光子用回転偏光子マウント
GS57360	有効径50.0mmのGS5710シリーズリングマウント偏光子用回転偏光子マウント
GS57370	有効径71.0mmのGS5710シリーズリングマウント偏光子用回転偏光子マウント
GS12510	ベンチマークシリーズ用偏光子マウント (KRS-5、Ge、CaF ₂ 、BaF ₂ またはZnSe基材などの偏光子がセット可能)

GS12510偏光子マウントはSpecacベンチマークシリーズアクセサリの入射光ポート、出射光ポートへ直接取付けて回転させることができます。ゴーデングート、シルバーゲート、ゲートウェイ水平ATR、サイクロンガスセル、トルネードガスセル等の光学ベンチに直接取付けできます。

GS12510偏光子マウントは有効径38mmの**GS57010**シリーズリングマウント偏光子に対応します。

偏光子はマウントにセットし、マウントの外側を回転させることで細かな角度に調整することができます。

GS12510偏光子マウントをSpecacアクセサリのセットし偏光測定を行う場合、分光器試料室内に十分なスペースが必要です。

ベンチマークシリーズの標準入射光ポートは**GS12000**シリーズリングマウント偏光子を直接保持することができます。

ただし、偏光方向は平行または垂直偏光のいずれかの設定になり、それぞれの設定は都度、入射光ポートから取り外して行います。

この場合、入射光ポートから偏光子を取り外し、取り付けの作業で、偏光子に指紋などを付けてしまう恐れがあります。

もし、偏光角度を連続的に変える必要がある場合は、**GS12510**偏光子マウントに**GS57010**シリーズリングマウント偏光子を取り付けてご使用頂くことをお勧めします。